

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

日に日に寒さも増してきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？風邪などひかれていませんか？今年も残すところ、あと1ヵ月となりました。毎年思うことですが、あっという間に1年間が過ぎ去っていくような気がします…。

岡原小学校「球磨拳クラブ」発足!!

12月1日に多良木町町民体育館で開催される「球磨拳世界大会・こどもの部」に出場するために、あさぎり町立岡原小学校では初となる、球磨拳クラブ（顧問：中村祐子先生）が発足しました。そしてほとんど球磨拳の経験のない児童のために、登下校時の見守りなどを行っている地元ボランティア組織「くろばる会」の有志数名が、指導役を買って出してくれました。たった3日間の実技指導の機会でしたが、相手にもはっきり分かるように拳を出すマナーだったり、相手の癖を見抜いて駆け引きをすることなど、楽しみながら球磨拳を習得することが出来ました。久保柗花さん（6年）は今回初めて球磨拳をしたそうですが「（勝ちに合せて）声を出したりするのは難しい。家でも練習をして、大会でも頑張りたい」と抱負を述べてくれました。



球磨拳世界大会・こどもの部に出場するために、あさぎり町立岡原小学校では初となる、球磨拳クラブ（顧問：中村祐子先生）が発足しました。そしてほとんど球磨拳の経験のない児童のために、登下校時の見守りなどを行っている地元ボランティア組織「くろばる会」の有志数名が、指導役を買って出してくれました。たった3日間の実技指導の機会でしたが、相手にもはっきり分かるように拳を出すマナーだったり、相手の癖を見抜いて駆け引きをすることなど、楽しみながら球磨拳を習得することが出来ました。久保柗花さん（6年）は今回初めて球磨拳をしたそうですが「（勝ちに合せて）声を出したりするのは難しい。家でも練習をして、大会でも頑張りたい」と抱負を述べてくれました。

球磨川山野草愛好会「寒蘭展示会」

球磨川山野草愛好会（清水正秋会長、15名）が11月16日と17日の2日間、あさぎり町岡原の保健センターで寒蘭展示会を開催しました。今回は11名の会員から、寒蘭の他、ノギクやカザリゴケなどの山野草を含め、75点の作品が展示されました。今年の（寒蘭の）作品は天候が不順だったこともあり、つぼみが小さかったり、輪数が少なかったりと、なかなか思うようにはいかなかった点もあるようでしたが、清水会長は「全体的にはバランス良く咲いている作品が揃った」と、出来栄には一定の評価をされていました。また恒例の販売コーナーを準備しており、掘り出し物を見つけるのを楽しみに、来場されるお客様の姿が目立ちました。



清水会長は「全体的にはバランス良く咲いている作品が揃った」と、出来栄には一定の評価をされていました。また恒例の販売コーナーを準備しており、掘り出し物を見つけるのを楽しみに、来場されるお客様の姿が目立ちました。

第1回
—KIMONO ASOBI—
キモノアソビ

開催日
令和元年12月8日【日曜日】

場所
蟹作公民館

時間
AM11:00~PM4:00

駐車場
蟹作公民館・むかしむかし第1&第2・花源

入場無料
着物&はき履め放題
着物を貸し出し
着物ははき履め放題
着物ははき履め放題

お問い合わせ
珈琲豆屋むかしむかし
☎0966-22-6268
irodori
☎0985-69-1933

宮崎にある『着物処 irodori』さんと初めての着物イベントを開催します！日常使いからアンティークまで～お得な詰め放題

やその場で着て帰れる体験も☆

《開催日》
令和元年12月8日（日）
11:00～16:00

《場所》蟹作公民館
人吉市蟹作町 160-1

お問合せ
珈琲豆屋むかしむかし
☎0966-22-6268
irodori
☎0985-69-1933

園児紹介
湯山保育所
きりん組

担任 下田万里子先生

個性溢れる元気の良い5人組です。
12/7にある発表会に向けて、練習を頑張っています。

次のページへどうぞ

TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI OKAHARU
球磨拳
地域と読者の架け橋
OKAHARU TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI

編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355 FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151
代)小出堅太郎 石田敏郎 那須信一
編集：岩水由香
球磨拳タイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

スポーツ愛・I・アイ

「審判員の立場として競技活動を支える」

球磨郡軟式野球連盟審判部所属で、全日本軟式野球連盟審判指導員の資格を持つ池田匡孝さん。学童、中学、社会人など年間約80試合をこなす傍ら、審判指導員として県内各支部をまわり講師も務める。自身「根っから野球好き」で多良木中から鹿児島実業へ進学。3年時春に

「選手が主役 脇役に徹し見守る」



全日本軟式野球連盟審判指導員 池田匡孝さん（44）多良木町

少しの寂しさを口にし、「野球人口を増やしたい」と話し「小さい子供達にもスポーツの楽しさを審判員の立場ではあるが伝えていきたい」と語った。普段さまざまなレベルの試合を裁いてきたが、「特に学童の試合には細心の注意を払って臨む」と池田さん。中学生や大学生と違って予測できないプレーがおこるジャッジを誤る恐れがあると言う。それでも学童の試合は裁いていて楽しく、一生懸命に白球を追いかける姿に感動するおぼえ「この子達の今後の野球人生を左右すると思えば気が抜けない」と話した。

現在、全国各地で審判員も減少し新しい担い手も不足している実状、審判部の組織自体も今後大きな変革が検討され始めている。「審判力向上だけでなく、競技普及活動や担い手の確保と課題は山積み」と話した。今後は「未永く野球に携わりたい」と話し、「選手あつての審判。決して目立ってはいけない存在」と真剣な表情に、あ支える「職人」の顔が垣間見える。



球磨ん文化財巡り NO.53



1号墳



手前から3・4・5号墳

水上村湯山字本野（元野）は、地名のとおり、この地方では一番最初に開けた所だと考えられます。千人塚古墳群は、今から千五百年ほど前に、この村に住んでいた人達（小豪族の集団がいくつかあったと想像されます）のお墓です。



8号墳

かつては74基もの円墳があったそうですが、戦後の開墾で水田化され、多くの古墳が姿を消し、現在では墳丘あるいは石室が視認できる15基と、現況では確認できないが、地中に埋もれている2基しか残っていません。内部は石室墳で、直刀や馬具類と共に、耳飾りの金環も発見されており、相当大きな勢力をもった豪族がいたと思われる。

小学部修学旅行～熊本の魅力、再発見!!～



球磨支援学校小学部5・6年生は、10月31日から1泊2日で、熊本市に修学旅行へ行きました。宇土シティでの買い物学習、RKK熊本放送局や熊本博物館の見学、城彩苑での昼食やわくわく座見学などを行いました。

子供達は、各見学先でミッションに取り組みました。買い物学習におけるミッションは、旅行前の学習で決めておいた商品の購入でした。商品が探しても見つからないときは、店員の方に「〇〇はどこにありますか?」と尋ねることができました。また、博物館でのミッションは、大きなぞうの骨の模型の写真を撮ることでした。広い館内で大きな模型を見つけた子供達は、その大きさに驚いていました。自分でカメラのシャッターを押したり、友達と並んで記念撮影をしたりと、記念の1枚を撮影することができました。

RKKでは、収録風景を見学しました。シーンと静まりかえった空間に「10秒前、5、4・・・」というカウントダウンが響くと緊張感がはしりました。小学部では、日頃の学習において静かに話を聞くときに「0の声」という合い言葉を使っています。今回の収録見学では、学習の成果を發揮し、全員「0の声」で静かに見学することができました。

宿泊先では、友達と一緒に夕食を食べたり、部屋で入浴したりと、楽しい時間はあっという間に過ぎました。朝ご飯のあとに、自分からサービスの方へ「卵焼きがおいしかったです。」と感想を伝える姿も見られました。

今回の修学旅行では、一人一人が日頃の学習の成果を發揮して貴重な社会体験ができました。知っているようで知らなかった熊本の魅力も再発見できた旅行となりました。

(原稿・写真提供：球磨支援学校)

暖談なあ
 ◆熊日童話会
 時々熊日本紙に掲載されます。多良木町の活躍がダントツなのに、皆さんお気づきだと思います。◆会は県下におも支部があるのです。◆各、各校の教室でメンバーのお母さんたちが、じっくりと子どもたちに聞かせておられる機会が突出している証と云って間違いないかもしれません。◆子どもが小さかったころ、小川未明や宮沢賢治の作品を読み聞かせた思い出があります。当人は自分が子どもを育てる世代になった今、父親より母親の話をよく覚えていたようです。◆テレビやスマホなど小さい子の興味を引くツールは溢れていますが、そんな時代だからこそ、考える力、他人を思いやる心を育ててくれる童話が見直されているのも確か。◆メンバーの皆さんはご自分の子や孫に接する際に、皆直されては、奥球磨の次代を担う子たちの夢を育む活躍に、心からの拍手を送りましょう。(X)

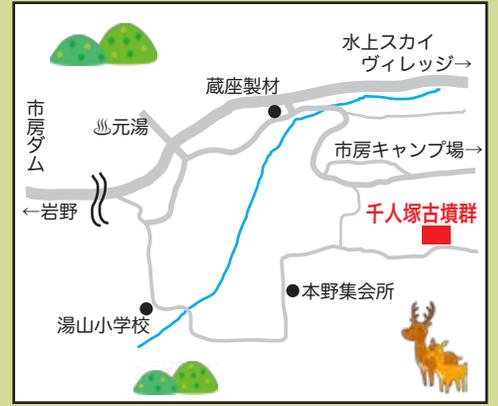


9号墳



10号墳

水上村指定 史跡
千人塚古墳群



新聞記事を楽しむ!

NO.56

～ツワブキを眺め 自答してみた～

10月31日、首里城が火災に遭った朝、沖縄の友人に電話すると「また無残な姿になってしまいました。無念です」と悲痛な思いが伝わってきた。どうすることもできないもどかしさと深い悲しみを感じた。その時、ネット上には「私のたばこが原因で首里城に火災が発生しました」とふざけた動画の投稿があり、この行動と、これを自由にネットに発信を許可する企業の姿勢に怒りを覚えた。その日から、災害が多発する要因は何か。今、生きている我々は誠実なのか。公平なのか。過去の人々の努力と未来への人への橋渡しを考えて行動しているのか。私の時代だけを考えてはいやしないのか。と自問しながら9日が過ぎた。その日の朝、庭に咲く黄色いツワブキの花を眺めながら、二つのことを思い浮かべ自答してみた。

一つは、球磨の山々を歩く途中、「森は人間が利用するためにあるというのは事実だ。だが森には商業的な利用だけでなく、美的な利用もある。

(原稿提供：南稜高校 川北禎一先生)

多良木警察署だより

「飲酒運転」絶対しない、させない、許さない!

飲酒運転には**厳しい処罰**が待っています。後悔しても、もう遅い...

酒酔い運転 免許取り消し(35点) 5年以下の懲役又は 100万円以下の罰金	酒気帯び運転 3年以下の懲役又は 50万円以下の罰金	◎0.25mg以上(呼気1L中) 免許取り消し(25点) ◎0.15mg以上、0.25mg未満(呼気1L中) 免許停止(13点) ※前歴、その他累積点数がない場合
--	---	---

運転者以外へも**厳しい処罰**が!

車両の提供者 ※酒酔い運転 5年以下の懲役又は 100万円以下の罰金 ※酒気帯び運転 3年以下の懲役又は 50万円以下の罰金	酒類の提供者 ※酒酔い運転 3年以下の懲役又は 50万円以下の罰金 ※酒気帯び運転 2年以下の懲役又は 30万円以下の罰金	車両への同乗者 ※酒酔い運転 3年以下の懲役又は 50万円以下の罰金 ※酒気帯び運転 2年以下の懲役又は 30万円以下の罰金
---	--	---

(原稿提供：多良木警察署)